

I 次の文章と史料を読み、後の問に答えなさい。

歴史学は史料にもとづいて過去を明らかにする学問であるが、日本史のとくに古代・中世史料の特徴の1つに、諸外国に比べて日記の伝存が多いことが挙げられる。そのおもな記主は朝廷に仕える貴族であり、朝廷儀式の先例を子孫へと伝えることを目的とした。六国史が途絶えた後の朝廷の歴史は、これら貴族の日記を基本史料として研究されている。また時代が下るにつれ日記には朝儀だけでなく、世情の見聞なども記録されるようになる。そのため東国の動向についても、京都で記された日記からわかることがある。

伝え聞く。謀叛の賊義朝の子、年来配所 **A** 国に在り。しかるに近日凶悪を事とし、去んぬるころ新司の先使⁽¹⁾を凌轢⁽²⁾す。時忠卿知行国なり。およそ **A** ・駿河両国押領しおわんぬ。又為義の息、一兩年来熊野辺りに住む。しかるに去んぬる五月乱逆の刻、坂東方に赴きおわんぬ。彼の義朝の子に与力し、大略謀叛を企つるか。あたかも将門の如しと云々。

(1)新司の先使：新しい国司の目代。ここでは山木兼隆のこと。 (2)凌轢：あなどってふみにじること。

上の史料は、東国での源氏挙兵の報に接した京都の人々の衝撃をよく伝えている。この日記の記主は、のちに親幕府的な立場をとり、源頼朝の征夷大將軍任官に尽力したことで知られるが、この時期には頼朝の名すら知らず、その行動を「凶悪」と評しているのが面白い。

鎌倉幕府内部の政変についても、たとえば、在京のある貴族の日記に次のように記されている。

(六月九日) …関東より飛脚到来。重時子細を申す。去んぬる五日、前若狭守泰村、巳に旗を揚げ打ち立つ。よって時頼、將軍家に参り、また打手等を遣わし合戦す。また放火す。風吹き掩うの間、泰村落ちおわんぬ。おのおの頼朝卿墓堂に追入り自害す。巳午未三箇時勝負を決しおわんぬ。泰村・光村以下、**B** 一族皆誅せられおわんぬ。惣じて自害の輩三百人に及ぶと云々。

この史料によって、戦乱のなかの鎌倉の様子を生々しく知ることができる。また、日記の日付から、当時の飛脚が、わずか中三日で鎌倉の政変情報を京都まで伝達したことがわかって興味深い。以上のように、古代・中世の日記からは様々な知見を得ることができ、貴重な史料であるといえよう。

(問)

- 1 下線部 a について説明した文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 - ア 中国の歴史書の体裁にならった漢文編年体の正史である。
 - イ 『日本書紀』には、持統天皇までの歴史が記されている。
 - ウ 『続日本紀』には、三世一身法と墾田永年私財法が引用されている。
 - エ 『日本三代実録』の三代とは、清和・陽成・光孝の三天皇のことをさす。
 - オ 『日本文徳天皇実録』は、六国史の最後の書である。
- 2 下線部 b の人物について述べた文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 - ア 保元の乱では、藤原通憲と結んで崇徳上皇方を破った。
 - イ 保元の乱では、父為義や弟為朝と対立して戦った。
 - ウ 平治の乱では、後白河院の近臣藤原信頼と結んで兵を挙げた。
 - エ 平治の乱では、平清盛や平重盛と対立して敗れた。
 - オ 平治の乱では、後白河上皇と高倉天皇を幽閉した。

- 3 A に該当する国名を記述解答用紙に漢字で記入せよ。
- 4 下線部 c は次のうちどの出来事を指すか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 倶利伽羅峠の戦い イ 以仁王・源頼政の挙兵 ウ 福原京遷都
エ 養和の飢饉 オ 南都の焼討ち
- 5 下線部 d の人物について述べた文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 桓武平氏の一族である。
イ 武蔵国を根拠地にして、一族内の紛争を戦った。
ウ 平貞盛・藤原秀郷らによって討たれた。
エ 関東の大半を占領して新皇と自称した。
オ 常陸・下野・上野の国府を攻め落とした。
- 6 下線部 e は誰のことを指すか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 一条兼良 イ 二条良基 ウ 三条西実隆 エ 九条兼実 オ 鴨長明
- 7 下線部 f は北条泰時の弟にあたる人物であるが、この史料中の状況からみて、当時の役職は何か。記述解答用紙に漢字で記入せよ。
- 8 下線部 g の人物が得宗として実権を握っていた時代の出来事はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 霜月騒動 イ 平頼綱の乱 ウ 和田合戦 エ 評定衆設置 オ 引付衆設置
- 9 下線部 h は誰のことを指すか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 源実朝 イ 藤原頼経 ウ 藤原頼嗣 エ 宗尊親王 オ 久明親王
- 10 B に該当する語を記述解答用紙に漢字で記入せよ。

II 次の文章を読み、後の問に答えなさい。

16世紀のなかばには、ポルトガル人によって種子島にはじめて火縄銃が持ちこまれ、ポルトガルを中心としたヨーロッパ諸地域との人的交流がはじまった。ほぼ時を同じくして、貿易ばかりではなく、イエズス会宣教師の来日にもなう布教活動もおこなわれるようになる。イエズス会が獲得した信者のなかには、大友義鎮などのキリシタン大名とよばれる人々もいた。A は、彼らにはたらきかけ、ローマ教皇のもとへ使節派遣を計画し、実現した。他方、豊臣政権以降、江戸幕府へ至るまで、キリスト教信仰を制約または禁止する政策がとられていく。

17世紀に入ると、生糸の輸入を通じた、ポルトガルによる利益の独占を抑えるため、糸割符仲間が組織された。組織された商人は、輸入生糸を一括して購入し、全員に分配した。糸割符仲間は、当初堺、長崎、京都の3カ所の商人から構成されていたが、その後、B の商人が加わり、五カ所商人となった。さらには、オランダやイギリスも対日貿易をおこなうようになり、平戸に商館が開設された。日本では、オランダ人やイギリス人を南蛮人と区別し、C 人と呼んだ。

日本人が海外へ渡航することもあった。メキシコとの通商交渉などを目的に、伊達政宗はD をスペインおよびイタリア（ローマ）へ派遣したが、最終的に結実することはなかった。また、江戸幕府は商人たちに対し、主として東南アジアへの渡航許可を出した。輸入品として生糸、絹織物、砂糖など、輸出品として銀、銅、硫黄、刀剣などが主に取引引きされた。その一方で、幕府による貿易の統制もおこなわれていった。徳川家光の時代には、日本人の海外渡航や在外日本人の帰国が禁じられ、外国船の来日にも制約が課された。

その後、1669年に蝦夷地ではE を中心とする戦闘が、松前藩との間に展開されたが、松前藩の勝利に終わる。

〔問〕

- 下線部 a より後の出来事として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 狩野永徳が『唐獅子図屏風』を完成させた。
イ フランシスコ＝ザビエルが鹿児島に来日し、布教を開始した。
ウ 李成桂が倭寇を撃退した。
エ 最後の遣明船が、明へむけて出航した。
オ 武田信玄が『甲州法度之次第』を制定した。
- A にあてはまる人名はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア ガスバル＝ヴィレラ イ エドアルド＝キヨソネ ウ ルイス＝フロイス
エ フランシスコ＝ザビエル オ アレッサンドロ＝ヴァリニャーニ
- 下線部 b について説明した文として正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 豊臣政権のバテレン追放令は、1587年に全国に適用され、キリスト教信仰が禁じられ、南蛮貿易は一時断絶した。
イ 豊臣政権は、臼杵に漂着したリーフデ号の乗組員の発言をきっかけに、キリシタンへの不信感を増大させ、長崎で信者26名を処刑した。
ウ 徳川秀忠が将軍の時に、キリスト教信仰を禁止する法令が出された。
エ 島原の乱（島原・天草一揆）は、領主の苛酷な年貢とキリシタン弾圧への抵抗に起因し、天草四郎らが島原城に立てこもって、幕府軍と戦った事件である。
オ 江戸幕府は、キリスト教禁教を徹底し、仏教のすべての流派をひとしく保護するため、寺請制度をつくり、寺院に檀家がキリスト教徒ではないことを証明させた。

- 4 下線部 c について、室町時代から安土桃山時代のこの町の様子を述べた文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 千利休が登場し、茶道を確立した。
イ 会合衆により市政が運営された。
ウ 商人たちは日明貿易（勘合貿易）に参画し、利益を得た。
エ 浄土真宗の寺内町として発展し、全国に大きな影響力をもった。
オ 町の周囲を堀で囲み、防御としていた。
- 5 B にあてはまる都市名はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 府内・兵庫 イ 平戸・江戸 ウ 博多・大坂 エ 平戸・兵庫 オ 江戸・大坂
- 6 C に該当する漢字2字を記述解答用紙に記入せよ。
- 7 D にあてはまる人名はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 志筑忠雄 イ 田中勝介 ウ 耶揚子 エ 支倉常長 オ 千々石清左衛門
- 8 下線部 d について説明した文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 幕府が発行した渡航許可書を朱印状というが、朱印状とはそもそも朱印を押した公文書を意味する言葉である。
イ 朱印状のほか、老中奉書の発行を受けることが渡航許可の要件とされた時期があった。
ウ 渡航許可を受けた商人として、京都の角倉了以や茶屋四郎次郎、長崎の末次平蔵などがいた。
エ このころに渡航した日本人のなかには、三浦按針のようにアユタヤ朝で重用される者もいた。
オ このころの貿易船の渡航先は、ルソン・アンナン・カンボジア・タイ（シヤム）などである。
- 9 下線部 e について説明した文として誤りを含むものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 豊臣政権以降、朝鮮との公式な関係は江戸時代をつうじて断絶し、博多が民間貿易の拠点として機能した。
イ 長崎では、ポルトガル人居留地として出島が築かれ、ポルトガル船の来日が禁止されたのち、平戸のオランダ商館が移転した。
ウ 長崎では中国商人との交易が継続された。
エ 1609年に島津家久は琉球へ軍を送り征服したが、琉球王国は明治初期まで存続した。
オ 松前氏がアイヌとの交易の独占権を保障され、交易の権利や収入が家臣に配分された。
- 10 E に該当する人名を記述解答用紙に記入せよ。

Ⅲ 次の史料は、アメリカ在住のある日本人歴史学者が書いた手紙（草稿も含む）からの抜粋である（一部要約ないし表記を変更して現代語訳）。これを読み、後の問に答えなさい。

- ① 米政府が片方向的に通商条約を破棄した行為は、他国に関してなら必ず民間が反対すべき性質のもので、日本に関しても、心の中では反対の人も多くありますが、日本の中国における中国人と米国商業とに対する妨害に呆れる余り、誰も反対を明言するものではなく、かえって当国官民一般の感情の outrage されたことの一表現として賛成している模様です。
- ② 満州事変の始めには人々は皆驚きましたが、はなはだしく非難するものは案外少なく、事情がわかるまで評論は差し控えている様子でした。しかし、追々日本の軍事活動が拡大するに及んで、もはや最初より日本が宣言した在日日本人の保護のためのみとは誰も見ず、一般の人は日本が満州を地域的に併合する目的だと考えています。やや考える人はこのようには断定しませんが、A の政権を駆逐して、日本が莫大な利権を得る下心だと思えるようになっていきます。このような見解が正当ではないという日本の説明は徹底せず、どのように説明してもただ一時の美言だとしこれを疑う傾向が次第に増し、B 事変が起こった後は急に増加しました。満州については、幸い犬養首相が簡潔に明言されたため、ききめがあったように見えます。
- ③ 去る3月30日北京発の電報で初めて日本の要求二十一カ条なるものが逐条新聞に掲載され、これによって初めて要求が何かを知り得ました。これについて私は多くの人と問答しましたが、この要求に対する歴史的事情が説明されていないため、そのある点については、日本の要求がほとんど独逸的に専断だ、不当だと思う人が少なくありません。
- ④ アメリカにおける日本に対する人気を一言で申せば、日本は韓国を圧制し、また、満州では露国に代わって中国の主権を傷つけ、列国の利権を害しようとする傾きがあるという感情です。これには随分誤解もありますが、ともかくこれが一般の人気です。
- ⑤ このたびの米政府の提議の動機が何か、私は存じません。あるいは海備制限の世論が動いている折から、英国では日英同盟に関する議論が盛んなのを見て、二者を無造作に連結して提出したものかもしれません。
- ⑥ 戦争が起こるや否や、米国民は一様に独逸皇帝の責任を問い、英仏に同情を表しています。ところが、日本の独逸に対する要求が新聞紙上に現れるや、独逸に対して幾分か同情を感じるようになり、また、日本に対して不快の情を抱くようになりました。その後、日清戦争後の独逸の C に関する所為、および D 租借の事情などが新聞紙上で民間に伝わるようになりましたが、右のような感情を変える理由とはなっていません。
- ⑦ 日本がいよいよ独伊と軍事同盟を十年間締結したことは、有史以来の大誤失であると存じます。流星が一時輝くのに惑わされて、これに貴き祖国の運命をつないだことは、いかに東洋における不条理の希望を実現するための策だとはいえ、返す返すもこの上なく遺憾です。

〔問〕

- 1 下線部 a の原因に関する説明として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
- ア 日本が北部仏印に進駐して援蔣ルートを遮断しようとしたため。
- イ 日本がソ連と日ソ中立条約を結んだため。
- ウ 日本が「東亜新秩序」の建設を声明し、南進政策を進めるなどしたため。
- エ 日米衝突を回避するための日米交渉が不調におわったため。
- オ 日本が「大東亜共栄圏」の建設を本格化したため。

- 2 A は、当時、中国満州（東北地方）の実権をにぎっていた軍閥の中心人物である。その人物の姓名を漢字で記述解答用紙に記入せよ。
- 3 B に該当する地名を漢字で記述解答用紙に記入せよ。
- 4 下線部 b に関連する記述として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 ア 外務大臣加藤高明が中心となって中国に要求した。
 イ 要求のなかには南満州を日本に譲渡することなどが含まれた。
 ウ 中国の段祺瑞政権はこの要求の受け入れを拒絶した。
 エ 中国ではこれに反対して、この年五・四運動がおこった。
 オ アメリカなどが反対したが、日本は要求すべてを中国に承認させた。
- 5 下線部 c に関連する記述として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 ア 日本はロシアから旅順・大連を租借した。
 イ ロシアは奉天以南の鉄道利権を日本に譲った。
 ウ この地域を統治するため日本は関東統監府を設置した。
 エ 日本はこの地域の鉄道経営にあてるため国営会社を設立した。
 オ アメリカはこの地域の権益を日本が独占することに反対した。
- 6 下線部 d にもとづいて開催された会議の名称を記述解答用紙に記入せよ。
- 7 C に該当する地名を漢字で記述解答用紙に記入せよ。
- 8 D に該当する地名を漢字で記述解答用紙に記入せよ。
- 9 下線部 e に関連する記述として、誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
 ア この軍事同盟は近衛文麿内閣のもとで締結された。
 イ ドイツ・イタリアが結んだ枢軸に日本も加わっていた。
 ウ ドイツ・イタリアが結んだ防共協定に日本も加わっていた。
 エ 防共協定の存在にもかかわらず、ドイツは独ソ不可侵条約を締結していた。
 オ アメリカはこの軍事同盟の締結に前後して、対日経済制裁措置をいっそう強化した。
- 10 それぞれの手紙を時期の早いものから順に並べた組み合わせとして正しいものを下記から1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークしなさい。
 ア ④→③→⑥→①→⑤→②→⑦
 イ ④→②→⑤→③→⑥→①→⑦
 ウ ④→①→②→③→⑥→⑤→⑦
 エ ④→⑥→③→⑤→②→①→⑦
 オ ④→⑤→①→⑥→③→②→⑦

IV 以下は、ある歴史的な事件について、西洋人が記した文章を抜粋したものである。よく読んで、日本語で後の問に答えなさい。

Few of A had any idea that their movement was being organized under Japanese influences. It did not suit Japan that Korea should develop independently and too rapidly. Disturbances would help to keep her back.

When the moment was ripe, Japan set her puppets to work. A were suddenly found to be possessed of arms, and some of their units were trained and showed remarkable military efficiency. Their avowed purpose was to drive all foreigners, including the Japanese, out of the country; but this was mere camouflage. The real purpose was to provoke China to send troops to Korea, and so give Japan an excuse for war.

The Japanese had secured ⁽¹⁾an agreement from China in 1885 that both countries should withdraw their troops from Korea and should send no more there without informing and giving notice to the other.

[中略]

Several of the participants in the *émeute** of 1884 were brought back by the Japanese and Pak Yung-hyo became Home Minister. He was very different from the rash youth who had tried to promote reform by murder eleven years before. He had a moderate, sensible program, the reform and modernization of the army, the limitation of the powers of the monarchy and the promotion of education on Western lines. "What our people need," he declared, "is education and Christianization" Unfortunately he fell under suspicion. B thought that his attempt to limit the power of C was a plot against the throne. He received warning that his arrest had been ordered, and had to flee the country.

D ranks with E as the two best Japanese administrators sent to Korea. He was followed, in September, 1895, by F, an old soldier, a Buddhist of the Zen school and an extreme ascetic.

B continued to exercise her remarkable influence over C, who took her advice in everything. She was the real ruler of the country. What if her family was, for a time, in disgrace? She quietly worked and brought them back in office again. Time after time she checked both the Japanese Minister and ⁽²⁾the Regent.

[中略]

If the Japanese thought that their crime could be hushed up they were much mistaken. Some of the American missionaries' wives were B's friends. A famous American newspaper man, Colonel Cockerill, of the New York *Herald*, came to Seoul, and wrote with the utmost frankness about what he learned. So much indignation was aroused that the Japanese Government promised to institute an enquiry and place the guilty on trial. E was then Prime Minister and declared that every unworthy son of Japan connected with the crime would be placed on trial. "Not to do so would be to condemn Japan in the eyes of all the world," he declared. "If she does not repudiate this usurpation on the part of the G, she must lose the respect of every civilized government on earth." F and his associates were, in due course, brought before a court of enquiry. But the proceedings were ⁽³⁾a farce. They were all released, F became a popular hero, and his friends and defenders tried openly to justify ⁽⁴⁾the murder.

*フランス語で「政変」の意。

(出典) F.A.McKENZIE: *Korea's Fight for Freedom*

〔問〕

- 1 A に該当する適当な名称を記述解答用紙に漢字で記入せよ。
- 2 下線部(1)について、この取り決めに何というか。記述解答用紙に漢字で記入せよ。
- 3 B に該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 全琫準 イ 李方子 ウ 金玉均 エ 柳寛順 オ 閔妃
- 4 C に該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 世宗 イ 高宗 ウ 太宗 エ 純宗 オ 哲宗
- 5 D に該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 桂太郎 イ 山県有朋 ウ 井上馨 エ 大隈重信 オ 小村寿太郎
- 6 E に該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 寺内正毅 イ 長谷川好道 ウ 伊藤博文 エ 樺山資紀 オ 明石元二郎
- 7 F に該当する部分は、さまざまな形容で、ある人物を示している。該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 斎藤実 イ 木戸孝允 ウ 井上毅 エ 黒田清隆 オ 三浦梧楼
- 8 下線部(2)に該当する人物はだれか。記述解答用紙に漢字で記入せよ。
- 9 下線部(3)は何をこのようだと言っているのか。該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 罪を犯した者が、それにふさわしい罰を受けたこと。
イ 罪を犯した者が、その罪よりも軽い罰しか受けなかったこと。
ウ 罪を犯した者が、その罪を問われなかったこと。
エ 罪を犯した者が、亡命したこと。
オ 罪を犯した者が、その罪を恥じて命を絶とうとしたこと。
- 10 下線部(4)の示す歴史的出来事の対象人物について、該当するものを次のア～オから1つ選び、マーク解答用紙の該当記号をマークせよ。
ア 日朝修好条規に反発し、清国に接近した。
イ 壬午軍乱の際、日本の派兵で反乱を鎮圧した。
ウ 甲申事変後に、清の勢力を背景に親日改革派を弾圧した。
エ 日清戦争で勢力を失った。
オ 三国干渉後、米国に接近した。

〔以下余白〕

早稲田大学 国際教養学部
2018年度 入試問題の訂正内容

<国際教養学部 一般入試>

【日本史】

●問題冊子8ページ：設問Ⅳ

文章について、以下の通り補足する。

文中 には人物名が入るが、問題の関係上、
伏せてある。

以上